



児童デイサービス あいりすです！！

このたび、札幌市自閉症・発達障がい支援センター（愛称「おがる」）のホームページに機関支援モデルとして、掲載して戴けることになりました児童デイサービス「あいりす」です。

これから「あいりす通信」として、随時、更新していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

そこで、まず第1号として今日は、私たち「あいりす」の基本コンセプトについてお話をさせていただきます。

児童デイサービス「あいりす」は、自閉症など発達障がいを持った就学前のお子さまを対象に、早期療育を目的とし、平成20年5月1日より開設しました。

私たちが、非常に大切にしているコンセプトは、「お子さま一人一人の特性を大切に、お子さまが自尊心をもって安心して過ごすことができる場所となること」「あいりすの支援を普段生活している場へとつなげていくこと」という大きく2つのことです。

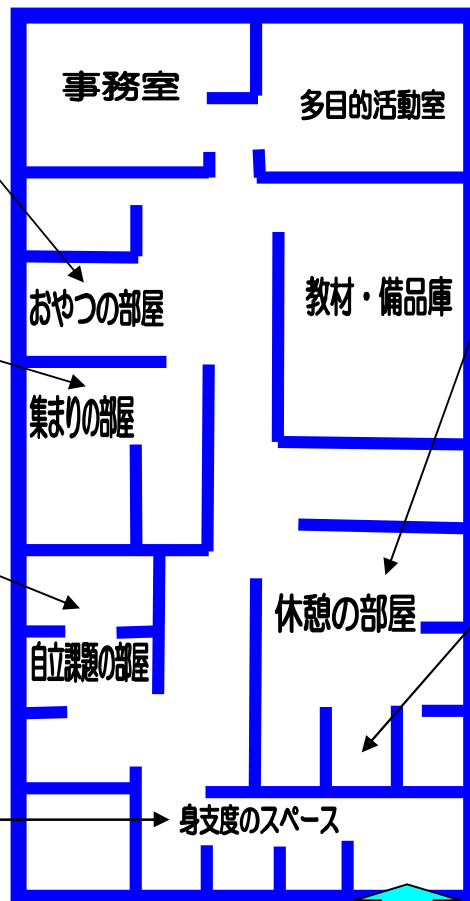
まず、お子さまが自尊心をもって、安心して過ごすことが出来るように、私たちは個別評価を大切にしています。評価をし、支援内容を検討・修正しながら、「自分で自信を持って出来る」ことをベースに活動を組み立てています。合わせて、個別記録の配布、個別面談、家庭訪問、他機関とのケース会議参加等を通して、ご家族の方たちや、関係機関との連携を大切に考えています。

おがるの加藤さんには、開設当初から、私たち支援者が持っていないなければならない大切な視点について、また、構造化等の実際の支援内容についてなど、たくさんのアドバイスを戴いています。

今後もおがるの機関支援を受けながら、よりよい支援を提供していきたいと思っています。

次回以降は実際の支援内容などについてお話していきます。 よろしくお祈りします！！

あいりすの平面図



休憩の部屋の全景



一人で遊ぶスペース



あいりすの外観（正面玄関）